◆大雨・台風時の避難の心得

TOP 画面

◇いざというときのために、日頃から避難に必要なものを整理し、避難の手順について話あっておきましょう。　また災害の危険性が想定された場合には情報を入手して早めの避難を心がけましょう。

■自分自身でこまめな情報収集を心がける

■状況によりすばやく避難しましょう

避難情報が発表されていなくても、雨の状況等から判断し自主的に避難しましょう。

■浸水時には長靴は厳禁

避難の際には運動靴が最適です。長靴は水が入ると歩けなくなります。動きやすい服装で避難しましょう。

■浸水時、自動車での避難は危険

自動車は約 30 cmの浸水で走行困難になります。浸水時、自動車での避難は危険です。

■家族には連絡メモを残そう

外出中の家族には、どこへ避難するといったメモを残しておくといいでしょう。

■近所の人と助け合いながら避難しましょう

単独での行動は避け、近所の人と決められた場所に避難しましょう。また高齢者の方々の避難支援にも協力しましょう。

■安全なルートで避難

避難場所への経路は、川べりや地下歩道などは避け、できるだけ安全な広い道を選びましょう。

※避難場所に着いたら、係の人の指示に従い行動しましょう。